

教育目標並びに教育方針

1 教育目標

主体的・対話的に学び、心豊かに未来を切り拓く児童の育成

2 めざす学校像

- ・子どもたちの笑顔が溢れる学校
- ・「知・徳・体」の充実をめざす学校
- ・学校・保護者・地域が連携する学校

3 教育方針

ふるさとに誇りと愛着を持ち、確実な学力を身に付け、知・徳・体の調和のとれた心豊かに未来を切り拓く人間の育成をめざす。

4 めざす児童像

ひまわり憲法

〈ひ〉一人一人が元気にあいさつ
〈わ〉わがままをおさえる心

〈ま〉まわりを思いやる心
〈り〉理想にむかってがんばる子

5 めざす教師像

- ・児童一人一人の理解に努め、鍛えて伸ばす教師
- ・豊かな人間性と確かな指導力・向上心のある教師
- ・地域の方と連携し、地域を愛し、地域と共に歩む教師

6 努力目標・重点

スローガン：すべては 子どもたちの 心の笑顔のために

- ① 学力の向上（令和の日本型学校教育→個別最適な学び・協働的な学び）**重点1**
 - ・粟ノ保学習過程スタンダード、主体的・対話的で深い学びのある授業
 - ・意欲的な課題解決・対話（問い返し）により学びを深め、ねらいを達成する。
 - ・基礎的基本的な知識技能の確かな定着、論理的に表現できる児童の育成
 - ・家庭学習の充実（タブレット端末の活用推進）
- ② 英語教育の推進 **重点2**
 - ・英語への関心・意欲を高め、英検へのチャレンジ
 - ・Eタイムの工夫、英語の暗唱活動の推進
 - ・外国語活動・英語の充実のためにALTの積極的活用
- ③ ICT教育（GIGAスクール構想事業）の推進 **重点3**
 - ・ねらいに迫る効果的なICT活用、教師の指導力の向上（共通実践）
 - ・要請訪問、相互参観授業・若手早期育成プログラムでの実践研究
- ④ 豊かな心
 - ・栽培活動や食育の推進、心身の健康、伝統的な体験活動
 - ・家族と連携する道徳（ファミリー道徳・親子道徳）、考え議論する道徳
 - ・縦割り班活動・縦割り掃除・幼保小中の連携と交流
→主体性・協働性の育成、自己有用感・自己存在感の醸成
- ⑤ 開かれた学校

家庭・地域・SC等の外部人材との連携・協力、地域人材の活用
学校だより・学級だより・HP更新⇒積極的な情報の発信・共有
- ⑥ 時間外勤務時間の縮減（協働・協力、校務の効率化、業務の平準化、行事の縮小化）